

吉野川市国民健康保険に加入している方へ

# 特定健康診査は、受診しましたか？

特定健康診査受診券の  
有効期限



## 12月28日(水)まで

※受診の際に必要です。紛失された場合は、再発行します。



### 受診方法

新型コロナウイルス感染拡大防止対策で集団健診の受付人数を制限しているため、医療機関健診をおすすめしています。特定健康診査受診券と同封の「特定健康診査実施機関一覧表」から選んでください。

※自己負担額は1,000円です。

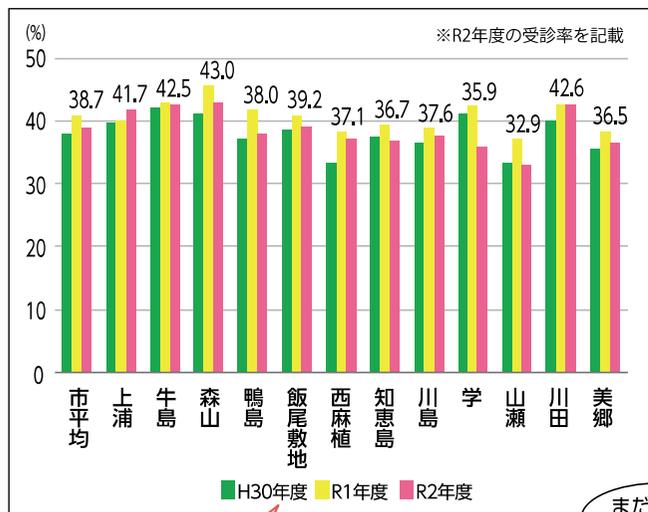
### 対象者

昭和23年4月1日～昭和58年3月31日生まれで、令和4年4月1日時点で吉野川市国民健康保険に加入しており、健診日においても継続して加入している方（※今年度受診券を利用した方は除く）

※通院している方も対象になります。

※福祉施設・医療機関などに入所・入院している方は、対象になりません。

### 【特定健康診査受診率（地区別・年代別）】



年代	受診率 (R2年度)
40歳代	14.4%
50歳代	20.4%
60歳代	41.2%

40歳代の受診率は、県内市町村でワースト4位です。また、特定健康診査を受診した40歳代の人のうち、4人に1人がメタボ該当者・予備群対象者となっています。

まだの人は受けてね！



特定健康診査の受診率の目標は**60%以上**です！！

自分の健康状態を把握し、生活習慣の見直しや早期治療に努めることで、医療費の適正化や介護予防につながります。

●問い合わせ・申し込み **健康推進課** ☎22-2268 FAX22-2245

「生活不活発病」予防のポイント  
毎日の生活の中で活発に動くようにしましょう

## オミクロン株対応2価ワクチンの接種が始まりました

市では、国の方針に基づき、新型コロナウイルス感染症の重症化予防や感染拡大防止を目的に、オミクロン株対応2価ワクチンの接種を10月から開始しています。この内容は、令和4年9月時点のものです。

### オミクロン株対応2価ワクチンとは

現在、流行しているオミクロン株に対応した成分と従来株の成分を含み、従来ワクチンを上回る重症化予防効果や、短い期間である可能性もあるものの、感染予防効果や発症予防効果も期待されています。また、多様な免疫反応は、今後の変異株に対しても有効である可能性が高いと期待されています。

### 接種対象者

初回接種（1・2回目接種）を完了し、前回の接種より5カ月経過した**12歳以上の方**

### ワクチンの種類

オミクロン株と従来株に対応した**2価ワクチン** ファイザー社製：12歳以上  
モデルナ社製：18歳以上

### 接種回数

オミクロン株対応ワクチンは、これまでの接種回数に関わらず**1人1回の接種**

### 接種券について

- ◎3回目・4回目接種券**未発行**の方を対象に接種券の郵送を予定しています。  
未使用の3回目用または4回目用の接種券のある方は、手持ちの接種券を利用してください。  
※接種券を紛失された方は、市健康推進課（本館1階 窓口14番）で再発行の申請をしてください。
- ◎4回目接種をすでに終了の方は、接種間隔\*の詳細が決定次第、順次接種券を郵送する予定です。  
\*接種間隔は現時点で未定となっており、国で引き続き審議されます。

★インフルエンザワクチンに限り、新型コロナワクチンとの同時接種が可能です。他のワクチンとは、前後13日以上の間隔が必要です。



### 初回接種（1・2回目）が未接種でオミクロン株対応2価ワクチンを希望する方へ

新型コロナワクチンの特例臨時接種期間中（令和5年3月31日まで）は、初回接種（1・2回目）も可能ですが、オミクロン株対応2価ワクチンの接種を希望する方は、年内を目途に従来株ワクチンでの初回接種を行ってください。

### <予約方法について>

◎予約は、コールセンター（WEB予約または電話）で受け付けます。予約の際は、「10桁の接種券番号」がわかるもの（予防接種済証など）を準備してください。



吉野川市 WEB 予約  
システム二次元コード

吉野川市新型コロナワクチン接種コールセンター  
電話：088-679-6653  
受付時間：午前8時30分～午後7時  
（土日祝を除く）



●問い合わせ **健康推進課 新型コロナワクチン担当**  
☎36-1177 FAX22-2260

「生活不活発病」とは、「動かない(生活が不活発な)」状態が続くことにより、心身の機能が低下して、「動けなくなる」ことをいいます。